

# 若者に関すること ～ヤングケアラーにおける相談体制と支援について～

子ども若者支援・共生社会推進特別委員会資料  
令和8年2月26日  
子ども未来部子ども家庭支援センター

## 1. 現状と課題

- 令和5年度に実施した区内在住の10歳(小学4年)～18歳を対象とした実態調査では、小学生の約7.5%、中高生の約5%が家族の世話をしていると回答。その中でも約3割の子どもはつらいと感じている。
- 令和6年6月に子ども・若者育成支援推進法が改正され、国や地方公共団体が支援に努めるべきことが明記された。また、支援対象も拡大され、30代までの若者が含まれることとなった。
- ヤングケアラー自身が自らの立場を意識していないことが多く、家庭内の問題として扱われがちのため、問題が表面化しにくい状況にある。また、支援にあたっては、ヤングケアラーやその家族との信頼関係を構築するのに時間を要する。
- ヤングケアラーの家庭には、ケアの負担だけでなく、経済的困窮や不登校、精神疾患、発達特性等、複合的な課題を抱えるのが多く、関係機関・他機関との連携が必要。

## 2. 相談体制の充実化

子ども家庭支援センターが相談窓口となり、30代までのケアラー支援を行う。

- ①ヤングケアラーコーディネーター**  
週3日コーディネーターを2名配置。ケアラーの相談対応から関係機関への助言までを行う。
- ②ヤングケアラーサポートLINE**  
ケアラーやその家族からの相談が可能。相談チャットの他、イベントのお知らせ情報を配信。
- ③タブレットヤングケアラー相談フォーム**  
区立の小中学生に貸与したタブレットから子ども家庭支援センターへ相談が可能。
- ④キャリア相談**  
進学や就職に関する相談をLINE等で相談が可能。
- ⑤ピアサポート**  
ケアラー同士が悩みを共有できる機会「しながわケアラーズ喫茶」を年4回開催。

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
ヤングケアラーサポートLINE 相談件数	31件	52件	68件
タブレットヤングケアラー 相談フォーム 相談件数	5件	24件	10件
キャリア相談 相談件数	—	3件	5件
ピアサポート 参加者数	4人	21人	25人

\* 令和7年度の実績は、令和8年1月末現在

## 3. 直接的支援の実施

### ①配食支援



ヤングケアラーが担っている食事の用意の負担軽減を図るため、週2日程度、家族分の夕食または昼食を無料で提供し、その後の支援につなげていく。

**【6年度の実績】5家庭 438件**  
**【7年度の実績】9家庭 917件**

### ②訪問型生活・学習支援



訪問型の学習支援を通じて、ヤングケアラーや若者ケアラーへ学習の機会を提供する。また、長期休暇等を利用して、課外学習の場を提供する。

**【6年度の実績】4家庭 42件**  
**【7年度の実績】7家庭 124件**

### ③通訳派遣



日本語がルーツでない家庭で通訳を担っているヤングケアラーの負担軽減のために、通訳派遣を行い、通院手続きや行政手続き等と同行する。

**【6年度の実績】2家庭 3件**  
**【7年度の実績】導入なし**

### ④家事支援



支援員が家庭を訪問し、ヤングケアラーが担う食事作りや掃除などの家事、家族等の世話や見守り、送迎等を支援する

**【6年度の実績】1家庭 45件**  
**【7年度の実績】5家庭 101件**

\* 令和7年度の実績は、令和8年1月末現在

## 4. 普及啓発

- 研修会の開催  
年間20回を目途に正しい理解を得ることを目的として研修会を開催。

○各種啓発リーフレットの作成・配布。

### 【実施例】

区職員、区立小中学校教員、HEARTS、在宅介護支援センター、相談支援事業所、社会福祉協議会、区内事業者、学校への出前授業等



小学生用

中高生用

大人用

## 5. 官民等連携事業

ヤングケアラーの背景には、ひとり親や、生活困窮、高齢・障害等、家庭全体が複雑かつ複合的な課題を抱えていることが多く、**区が有する資源だけでは解決が不十分であることから、区内事業者と連携することにより、民間企業ならではの視点とリソースを活用**することで、課題解決に向けて協働を図る。

### (1) ㈱チャーム・ケア・コーポレーションとの連携

当社は、首都圏と近畿地区を中心に介護サービス付有料老人ホームを100以上展開している事業者で、区内に5ヶ所の老人ホームを運営。当該事業者とは令和7年6月24日付で連携協定を締結し、以下の4事業について実施をする。

#### ①レスパイト支援

自宅を離れ休息をとりたい、または自宅で自由に過ごしたいケアラーとケア対象者を含む家族向けに、区内にある施設の居室と食事の提供を行う。

#### ②就労訓練支援

家族のケアにより就労が困難な状況にあるケアラーに対して、アルバイトとしての就労の機会を提供し、柔軟な働き方を支援する。

#### ③奨学金支援

就学中のケアラーの経済的・心理的な負担を軽減するため、入社を条件に月々最大3万円を代理で返還する。

#### ④「こどもgaカフェ」の開催

ケアラーによるカフェ運営体験イベントを実施。調理から接客までの体験を行うとともに、施設入居者との交流も図る。

### (2) ハローワーク品川との連携

ハローワーク品川と連携し、就労に課題を抱えるケアラーの橋渡しを行う。なお、ハローワーク品川では、ケアラーに寄り添い、就職活動に向けた各種支援サービスを一人ひとりに合うかたちでカスタマイズし、支援する。

#### 【支援内容例】

- ・担当者による個別支援
- ・オンライン就職相談
- ・各種適性検査
- ・就職支援セミナー
- ・求人票の見方、応募先の選び方
- ・応募書類の作成
- ・面接対策
- ・職業訓練
- ・職場定着支援 等

### (3) ㈱サンリオとの連携

ハローキティやシナモロールで有名な同社と協働し、ケアラー向けの各種イベントの開催や、ヤングケアラーの普及啓発に向けた取り組みについて連携する。

#### ①就業体験イベント

- ・いちご新聞編集局1日体験  
同社が発行する「いちご新聞」の編集体験プログラム  
7月29日(火) 参加者4名
- ・サンリオギフトゲート1日体験  
実店舗「サンリオギフトゲート」での接客体験イベント  
8月14日(木) 参加者2名



#### ②普及啓発動画の作成

ヤングケアラーの認知度向上を目指し、同社のハローキティが登場する啓発動画を作成。今後、各種メディアにて配信を行う予定。

#### ○体験学習イベント

生活・学習支援の一環として、ケアラー向けに、学校外の学習の場を提供。㈱キズキに委託して実施。

#### ①ITに触れてみよう！キャリアとプログラミング

ITエンジニアによる職業講話と「micro:bit」を使ったプログラミング体験。  
8月23日(土) 会場 ソーバル(株) 参加者数5名

#### ②ショートショート講座

ショートショート作家の田丸雅智氏による誰でもが作れるショートショートの書き方講話。  
12月6日(土) 会場 o-i STUDIO(三菱鉛筆(株)) 参加者数4名

#### ③しながわ水族館へいこう！

しながわ水族館の見学と魚のえさやり体験。  
3月14日(土) 会場 しながわ水族館 参加者募集中